

〈ものづくり読本〉
宮城発 挑戦者の
ススメ。 Challenge Spirits

株式会社ガリウム(仙台市)
代表取締役社長
結城 谷行さん
Tanyuki Yuki

ガリウムの特性をとことん信じ
貫き通した先に手にした実績
日本発のワックスが世界を席巻

Profile

1960年5月6日生まれ。山形県出身。東京美装所属時代、27歳でノルディックスキー距離の選手として88年のカルガリー冬季五輪に出場。クロスカントリースキー15キロで52位、50キロで39位の成績を取った。現役時代から同和鉱業(現DOWAホールディングス)が提供していたガリウム配合の試用ワックスのテストに参加。94年には同社の子会社として発足したワックスメーカーの社長に就任。2008年にDOWAホールディングスより完全独立し、株式会社ガリウムをスタートさせた。

オリジナルワックスで
競技力向上に一役
選手の“武器”になるまで
性能を引き上げた

中国・北京を舞台に開催された北京冬季五輪、そして、北京冬季パラ五輪。日本選手が各国の強豪と真剣勝負し、躍動する姿は記憶に新しい。この両大会のスキー競技に参加した日本選手たちを陰ながら、しかし、力強くサポートした企業が仙台市にある。スキー、スノーボード用ワックスの開発・製造、販売を手掛ける株式会社ガリウムだ。ノルディック複合の渡部暁斗(北野建設)、女子スキージャンプの高梨沙羅(クラレ)らにワックスを提供、日本の選手たちを支えた。

「雪上スポーツにおいては、ワックスが勝負に与える影響は実に大きい。優れたワックスを使えば、それだけ勝てる確率は高くなります」。同社の結城谷行代表取締役社長はそう断言する。結城社長は自身、元五輪選手。1988年のカルガリー冬季五輪にノルディックスキー距離の選手として出場した経験を持つ。「昔から、冬季スポーツのメッカであるヨーロッパ諸国とは用具で差がありました。日本選手が世界のトップになるためには、私は日本発のワックスが鍵になると考えていました」。

社名にもなっている「ガリウム」は、元素の一つで半導体材料に用いられることもよく知られる。このガリウム、融点が低く、常温でも伸展性が確保できる。付着力が高い。静電気が起きない。撥水性が高い。低温で固くなり、接するものと抵抗が起きにくいといった特性を持つ。ここにスキー用ワックスとしての可能性を見いだしたのが同和鉱業(現DOWAホールディングス)である。そして、ガリウムを配合したワックスの試作に他の選手が興味をあまり示さない中、そのテストにとことん付き合ったのが当時現役の選手だった結城社長だった。

北京五輪に出場する日本人選手の中にもガリウムのワックスを使用する選手がいる

製品の長を伝えるには
不屈の心と戦略が不可欠



「ガリウムを使ったワックスの品質が上がれば日本選手は世界で戦える」。結城社長は一途にガリウムの可能性を信じた。ガリウムワックスは今でこそ世界に知られるブランドだが、開発当初はなかなか性能が確かなものにならなかった。「所属していた東京美装からDOWAホールディングスに移って、開発に参画しながら1994年まで選手を続けました。ワックスメーカーとして子会社が設立され、代表になり、あちこち営業で飛び回るわけですが、なにせ売れない。5年間はずっと」。それでも、「好きなことを自分は仕事にしているわけですから、諦める選択はなかったんです」。情熱を傾けるうちに品質は高まっていったが、肝心の商談が思うように進まない。そうした中で大きなヒントになったやり取りがある。「取引をお願いに何った先で、『有名な選手は使っていますか』と聞かれて、『い

いえ』と答えると、『誰も使っていないなら誰も買わないよ』と言われる。そうした経験を何度もしました。そっかと思えば、日本のトップ選手たちに試用してもらおうと持ちかけた。性能が高いことから、ワックスはアスリートたちに受け入れられ、着実に取引は増えていった。「今で言うインフルエンサーですね。性能はもちろんですが、売れるためには不屈の精神にプラスして、製品の良さを伝えるための戦略が必要だったわけです」。

現在、61歳の結城社長。ガリウムという会社を通して、かねてから強く社会貢献や人材育成に目を向けてきた。「人は欠点を気にするのではなく、長所を伸ばすべきです。その視点は自分だけでなく、周りも持ったほうがいい。だって個人的な人が多いほうが面白くて、楽しいでしょ。ガリウムももっと個性派集団にしたい」。結城社長の熱量は高まるばかりだ。

ガリウムの持つ、雪との抵抗を減らせるといった特性を最大限引き出した製品を作成、その質の高さを広く知らしめることで、ガリウムワックスは一大ブランドとなった

「ガリウムを使ったワックスの品質が上がれば日本選手は世界で戦える」。結城社長は一途にガリウムの可能性を信じた。ガリウムワックスは今でこそ世界に知られるブランドだが、開発当初はなかなか性能が確かなものにならなかった。「所属していた東京美装からDOWAホールディングスに移って、開発に参画しながら1994年まで選手を続けました。ワックスメーカーとして子会社が設立され、代表になり、あちこち営業で飛び回るわけですが、なにせ売れない。5年間はずっと」。それでも、「好きなことを自分は仕事にしているわけですから、諦める選択はなかったんです」。情熱を傾けるうちに品質は高まっていったが、肝心の商談が思うように進まない。そうした中で大きなヒントになったやり取りがある。「取引をお願いに何った先で、『有名な選手は使っていますか』と聞かれて、『い



株式会社ガリウム
所在地/本社・工場 仙台市泉区根白石字下町6-5 □設立/1994年8月23日 □人数/13人
主な事業内容/スキー・スノーボード用ワックスの開発、製造、販売
TEL 022-348-2261 https://www.galliumwax.co.jp/